

大和の教育

大和市学校教育基本計画「未来へのまなざし」 第2期実施計画策定

基本構想
12年
H18～H29

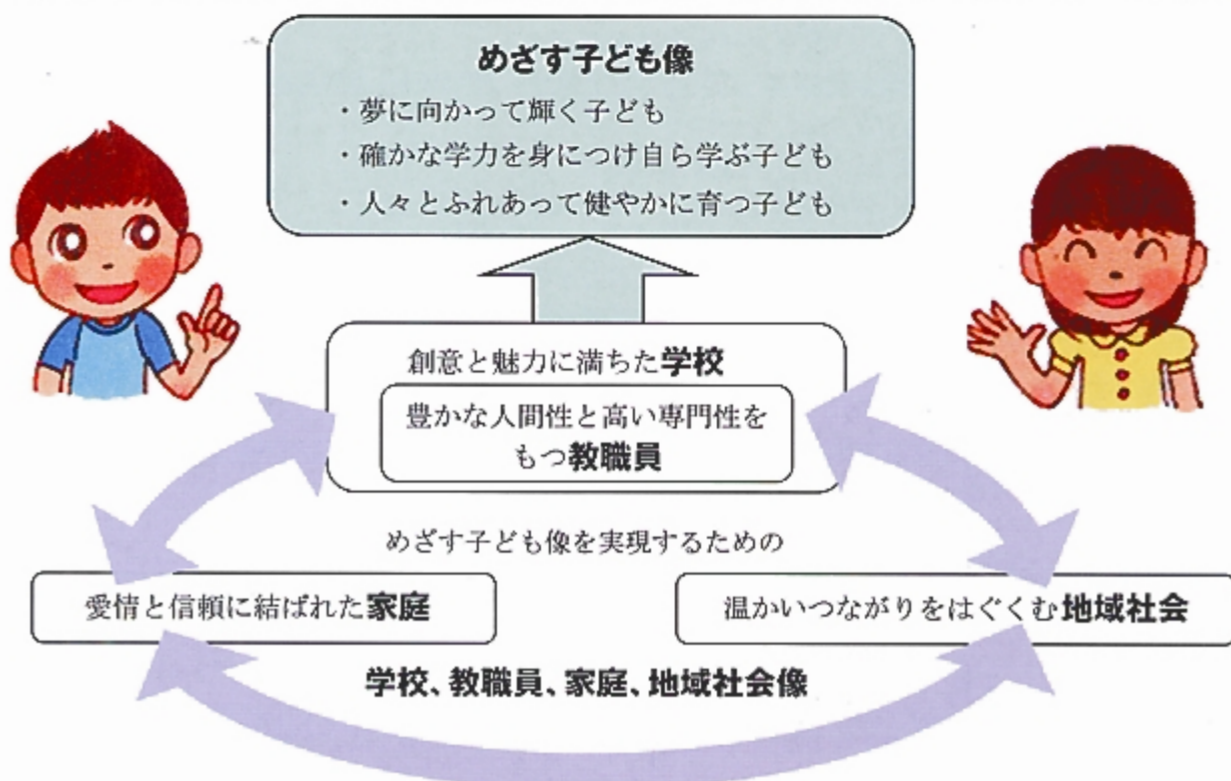
基本理念—「自ら成長する力」をはぐくむ学校教育

基本計画
6年
H18～H23

基本目標

- 基本目標1 夢に向かって輝く子ども
- 基本目標2 確かな学力を身につけ自ら学ぶ子ども
- 基本目標3 人々とふれあって健やかに育つ子ども
- 基本目標4 創意と魅力に満ちた学校
- 基本目標5 豊かな人間性と高い専門性をもつ教職員
- 基本目標6 愛情と信頼に結ばれた家庭
- 基本目標7 温かいつながりをはぐくむ地域社会

基本目標1～3は、めざす子ども像、基本目標4、5、6、7は、めざす子ども像を実現するための学校像、教職員像、家庭像、地域社会像を示しています。



平成18年3月、大和市教育局では、「大和市学校教育基本計画」を策定しました。

時代の潮流や児童生徒、保護者、教職員を対象としたアンケート等から教育課題を明らかにし、本市の学校教育の基本理念を「『自ら成長する力』をはぐくむ学校教育」と定めました。

この基本理念を具現化するための基本目標・施策の方向・重点的取り組みを示し、学校と教育委員会がともに目標の実現に向け、取り組みを進めてまいりました。

この度、平成20年度までの3年間の取り組みについての評価と国や県の教育施策の方向、本市の第8次総合計画の趣旨等を踏まえ、平成21年度から23年度までの第2期実施計画を策定し、今後3年間の重点的な取り組みをここに示します。

*これまでの取り組み状況についての評価は、「大和市学校教育基本計画 <実施計画> の進行状況及び自己評価」として、本市のホームページに掲載しています。

(<http://www.city.yamato.lg.jp/web/content/000024537.pdf>)

前期基本計画
6年
H18～H23

施策の方向

基本目標 1

- 個性を生かし、よさや可能性を伸ばす教育の推進
- 自己実現を促すキャリア教育の推進
- 児童生徒指導の充実
- 特別支援教育の推進

基本目標 2

- 確かな学力を身につけさせる教育の推進
- 豊かな学びをつくる学習活動の推進
- 時代に対応する教育の推進

基本目標 3

- ふれあい教育・体験活動・スポーツ活動の推進
- 道徳教育の推進
- 読書活動や文化活動の推進
- 人権尊重の教育の推進
- 命の教育・健康教育の推進

基本目標 4

- 活力ある学校経営
- 創意ある教育課程の編成
- 地域の風が行き交う開かれた学校づくり
- 「安全と安心」に守られた学校環境づくり
- 子どもが生き生きと過ごす学校環境づくり

基本目標 5

- 教職員の教育研究の推進と研修の充実
- 校内研修充実のための支援

基本目標 6

- 学校と保護者との連携組織の活性化
- 保護者の子ども理解に関する取り組みの推進

基本目標 7

- 地域社会と協働した特色ある学校教育の推進
- 子どもを健やかに育てるための地域ネットワークへの参画

- ◆ 個性や可能性を伸ばす教育を進めます。
- ◆ 外国人児童生徒等の教育を推進します。
- ◆ キャリア教育やものづくり体験など実践的教育を推進します。
- ◆ いじめ、不登校に対する取り組みを推進します。
- ◆ 学校教育相談の充実を図ります。
- ◆ 青少年相談室における相談活動を充実させます。
- ◆ 特別支援教育を推進します。



- ◆ 新学習指導要領の完全実施に向け、移行措置を円滑に進めます。
- ◆ 個に応じたきめ細やかな学習指導を行います。
- ◆ 全国学力・学習状況調査の結果を教育指導の改善に活用します。
- ◆ 多様な指導方法・指導形態を工夫します。
- ◆ 小学校外国語活動を推進します。
- ◆ 国際化に対応した教育を推進します。
- ◆ 環境教育を推進します。
- ◆ 情報教育を推進します。



- ◆ 自然や人々とふれあう体験的な活動のいっそうの充実を図ります。
- ◆ 学校における体育や部活動の充実を図ります。
- ◆ 道徳の時間を要として教育活動全体を通じて道徳教育を推進します。
- ◆ 「大和市子ども読書活動推進計画」に基づき、文字・活字文化に親しむ態度を養います。
- ◆ 伝統と文化を尊重し、それを継承・発展させるための教育を推進します。
- ◆ 人権尊重の意識を高め、人権感覚を育成する教育を推進します。
- ◆ 保護者や関係機関等と連携し、心身の健康づくりを進めます。



- ◆ 学校評価の充実を図り、学校運営の改善と発展をめざします。
- ◆ 学校評議員制度の活用を図ります。
- ◆ 大学との連携を進めます。
- ◆ 学習指導要領の改訂の趣旨を踏まえ、創意ある教育課程を編成します。
- ◆ 地域の人材やボランティアを活用した教育活動を推進します。
- ◆ 積極的に情報提供を行います。
- ◆ 児童生徒の安全を図ります。
- ◆ 学校の施設設備等の改善を計画的に進めます。



- ◆ 今日的な教育課題についての研究を進めます。
- ◆ 豊かな人間性を培い、専門性を高める研修を充実させます。
- ◆ 各学校の教育課題に応じた校内研修の充実を支援します。
- ◆ 教職員の人権感覚をみがきます。



- ◆ 学校運営や教育活動への保護者の参加・参画を推進します。
- ◆ 子育てに関する保護者の学びの場をつくります。
- ◆ 親子の交流、保護者同士の交流の場をつくります。
- ◆ 子育ての悩みを受け止め、問題解決を支援します。



- ◆ 地域の特色を生かした教育活動を推進します。
- ◆ 地域ぐるみで子どもの安全を守る体制づくりを進めます。
- ◆ 青少年の健全育成に努めます。
- ◆ 社会教育関係諸団体等と共に子どもを大切にしまちづくりを進めます。



基本目標を達成するための3年間の重点的取り組み



◆◆ご相談に関することは◆◆

☆ヤングテレホン	青少年相談室	260-5040
☆親と子の相談電話	青少年相談室	261-7830
☆不登校相談電話	青少年相談室	260-5034
☆いじめ110番フリーダイヤル	青少年相談室	0120-874255
☆学区、通学路に関する事	学校教育課	260-5208
☆教育指導・就学相談に関する事	指導室	260-5210
☆学校支援ボランティアに関する事	指導室	260-5210
☆教育史料、研修講座に関する事	教育研究所	260-5213
☆教育行政相談	教育総務課	260-5203

◆◆ホームページのご案内◆◆

- 教育委員会
<http://www.city.yamato.lg.jp/web/municipal/kyouiku.html>
- 大和市役所
<http://www.city.yamato.lg.jp/>
- 大和市立小中学校一覧
<http://www.city.yamato.lg.jp/web/kenkyu/kenkyu0007.html>

◆◆4月1日より市の組織が新しくなりました◆◆

- ◎教育総務部は「教育部」になりました。(名称変更)
- ◎生涯学習部青少年センター青少年相談室は教育部に移管し、「教育部 青少年相談室」になりました。学校や関係機関との連携を深めます。
- ◎生涯学習センター、図書館、スポーツ課等は「文化スポーツ部」の組織になりました。
- ◎放課後児童クラブ、児童館、青少年活動推進等は「こども部 こども・青少年課」の業務になりました。

地域とともに子どもたちを育てる教育を進めます

子どもを中心に据え、学校教育にかかわる人々、家庭の人々、地域の人々、行政にかかわる人々が、確かで温かなパートナーシップをもって、子どもたち一人ひとりの学びを広げ、深める支援を行い、それぞれが共生・共育できる教育をめざします。

このパンフレットは、本市におけるこれからの学校教育と学校・家庭・地域の協力・連携について、保護者・市民に紹介するために作成したものです。

大和市教育委員会